



あらゆるニーズに対応する スペクトル測定を実現 Agilent 分光光度計

Agilent 8453 分光光度計

Agilent 8453 の高速で再現性の高いスペクトル測定により 不純物の影響を排除できます。

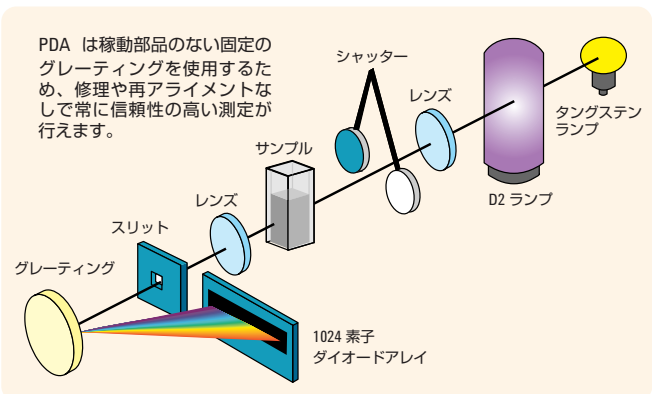
分光光度計が完全な UV-VIS スペクトルを取り込めない原因には、分析対象物に残留している不純物が測定の有効性と再現性に影響を与えることが考えられます。

Agilent 8453 の採用するフォトダイオードアレイ (PDA) は、従来の分光光度計と比較して優れた特長があります。

- **広い波長範囲での完全なスペクトル採取:** Agilent 8453 は、通常の分光光度計と比較し、より広い波長範囲でのスペクトル採取が可能です。今までは採取できなかった波長でのデータが採取できるため、不純物の存在を発見できたり、より詳しいサンプル解析を行うことができます。
- **より高速で単純なスキャン:** ボタンに触れるだけで、Agilent 8453 はスペクトル全体のスナップショット (190~1100 nm) を 1 秒以内に取得します。

- **再校正不要な光学系:** Agilent 8453 の稼動部品はシャッターのみ。機器の移動後も面倒なリキャリブレーションは不要です。
- **直感的な操作:** 抜群の操作性を誇る Agilent UV-VIS ChemStation ソフトウェアにより、複雑な UV-VIS 測定/解析も簡単に操作することができます。
- **信頼性の高い結果:** Agilent 8453 の高い堅牢性により、高額な修理やキャリブレーションなしで、長期間にわたり信頼性の高い測定が行えます。

また、Agilent 8453 は、サンプルスペースがオープンになっているため、サンプルアクセスが簡単です。また、迷光の心配のない設計となっています。



Agilent 8453 の詳細については
ホームページでも紹介しています。
www.agilent.com/chem/jp

Our measure is your success.



Agilent 8453 分光光度計:

研究、QA/QC、およびメソッド開発ラボに適した優れた機能



最終製剤の溶出試験

Agilent 8453 は、完全な UV-VIS スペクトル測定をわずか1秒以内で行うことができます。UV-VIS ChemStation ソフトウェアは 21 CFR Part 11に準拠したデータ保存が行えます。



生化学分析

Agilent 8453 と UV-VIS ChemStation ソフトウェアを組み合わせることで、タンパク質測定における検量線作成や未知サンプルのタンパク質濃度の計算が可能です。



化成品の品質管理

Agilent 8453 には稼働部品がないため、常に再現性の高い測定が行えます。誰でも簡単に一定した手順での操作が可能です。



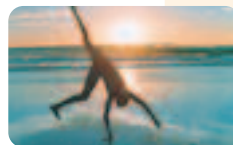
環境

Agilent 8453 は環境サンプルを非破壊的に迅速に測定できるため、GC 分析を行う前に炭化水素と PCB の存在を簡便に確認できます。



複雑なフォーミュレーション

UV-VIS ChemStation ソフトウェアは、スペクトルの一次微分 (波長に応じた吸光度変化率)が可能であり、それを使用した複雑なフォーミュレーションが可能です。



コンシューマプロダクツ分析

Agilent 8453 に特有のアレイベースアーキテクチャにより、将来にわたって一貫性のある再現性の高い測定が可能です。

■ 光学系性能

波長範囲	190 ~ 1100 nm	
スリット幅	1 nm	
迷光	<0.03 %	340 nm で (NaNO ₂ , ASTM)
	<1 %	200 nm で (KCl, EP)
標準スキャン時間	1.5 秒	フルレンジ
最短スキャン時間	0.1 秒	フルレンジ
次のスキャンまでの時間	0.1 秒	フルレンジ、0.1 秒スキャン、最高 150 回までの連続スキャン

■ 寸法

高さ x 幅 x 奥行	185 x 344 x 560 mm
質量	16.5 kg

■ 電源規格

電圧	90 ~ 264 V AC
周波数	47 ~ 63 Hz
消費電力	標準 70 VA (典型値)

■ 環境条件

使用温度	0 ~ 50 °C
保管温度	-40 ~ 70 °C
湿度	<95 %, 25 ~ 40 °C

■ システム価格 (PC、ソフトウェア含む)

180 万円~

本文書に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに変更されることがあります。著作権法で許されている場合を除き、書面による事前の許可なく、本文書を複製、翻案、翻訳することは禁じられています。

アジレント・テクノロジー株式会社
© Agilent Technologies, Inc. 2010
Printed in Japan February 16, 2010
5990-5334JAJP

詳細情報、カタログ、アプリケーション例については、アジレントのホームページをご覧ください。

www.agilent.com/chem/jp



Agilent Technologies